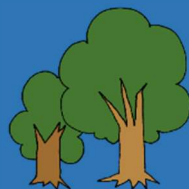




さあ、出発！



息をきらして急坂を登る・・・



2023.10.3

森林環境教育 福岡市立玄界小学校 遠見山の自然にふれよう ～玄界島のよいところを発見しよう～



山頂に着いた～！

昨年度に続き 2 回目の玄界小学校での森林環境教育は、子どもたちと島の最高峰・遠見山（標高 217m）を自然観察しながらの登山です。公園に近い登山口を出発し、けっこうな急坂を登ります（子ども達は元気）玄界島では登山隊を結成し、子ども達も参加して観光客や登山者に喜んでもらおうと山の整備を進めてきました。手作りの木の標識は、海岸で集めた流木で作し、「トラガキ」「ふしぎの入口」など子どもたちが考えたユニークな名前がついています。登山道では、木や草に興味津々の子ども達の「これ何？」質問が相次ぎます。五感を使って、クサギやヤブニッケイ、柑橘類の葉などの香りも楽しみました。



自然のなかで「森のおはなし」

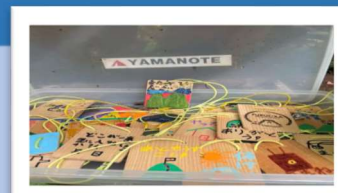
遠見山の山頂付近、人工林と自然林の様子がよくわかる場所で「森のおはなし」をしました。自然に触れながら、森の土の働きや水源涵養について、わかりやすく伝えました。また、ヒトの生きる場所は自然のごく一部であることを忘れないでいよう、と写真を使って静かに語りかけました。きっと、子ども達に伝わりましたね。おっと、帰りの船の時間が・・・と急坂を下り、登山口に到着。全員、無事に登山を終えることができました。子ども達と玄界島の方々のおもてなしの心を感じた遠見山の登山道でした。



手作りのブランコでゆらゆら揺れる



山頂の宝箱を
開けると
子どもたち手作りの
木札がいっぱい



玄界小学校
参加者 生徒数 10名
先生 8名

ふりかえり
玄界島(遠見山)のよいと
ころはみつけられましたか

島ならではの特徴の植物
がある
おもてなしの心(スタッフより)

スタッフ
田川、千田、常藤(報告)